

DV 被害でお悩みの方へ ～それ、DV ではありませんか？～

(1) DV (ドメスティック・バイオレンス) って何？

新型コロナウイルス流行以降、豪州でも DV (ドメスティック・バイオレンス) 被害が増加しているとの統計がありますが、専門家によると、潜在的な DV 被害が多く、統計の数字以上に DV は深刻化しているとのこと。専門家はこの原因として、「パートナー等からの仕返しを恐れて被害申告をためらっているケース」のほか、「そもそも自分が DV 被害に遭っていると気づいていないケース」もあると指摘しています。

あなたは DV 被害に遭っていませんか？DV は殴る蹴るなどの身体的な暴行に限られません。例えば以下の場合も DV に当たります。

- 対象～暴行は被害者に直接向けられるものに限らず、被害者の所持品を破壊したり、ペットを虐待したりするものも含む。
- 行為～「何もできないくせに」等、人格を否定するなどの精神的暴力、十分な生活費を渡さないなどの経済的暴力、友人とのつきあいや外出を制限するなどの社会的暴力なども含む。

DV の定義や形態について、以下のリンクをご参照の上、自分に当てはまるものがないかご確認ください。

(DV の定義 (日本語) : QLD 州の DV 被害者支援団体 MWESS の HP より)

<http://www.iwss.org.au/wp-content/uploads/2014/11/Japanese-WhatIsDV.pdf>

(DV の形態 (日本語) : 同上)

<http://www.iwss.org.au/wp-content/uploads/2013/12/PC-Japanese.pdf>

(2) DV 被害を受けたらどうすればいいの？

もし DV 被害を受けている (又はそのおそれがある) と感じた場合は、直ちに以下に相談 (通報) してください。

- 緊急の場合～「000」番 (NSW 州警察)
- それ以外の場合～「1800-656-463」番 (NSW 州政府ドメスティック・バイオレンス・ホットライン、毎日 24 時間対応、無料、DV サポートサービスには守秘義務があるので、本人の許可無しに相談内容が外部に漏れることはありません。)

<https://www.facs.nsw.gov.au/domestic-violence/helpline>

- 通訳が必要な場合～「131-450」番 (3 者通話サービス、無料)

(3) DV を受けているあなたへのメッセージ

○あなたを虐待する権利は誰にもありません。問題は虐待行為をする人自身にあります。誰にでも安心して暮らす権利があります。

○「私にも責任がある」、「私さえ我慢すれば」と思わないでください。「通報したら、余計

にDVがエスカレートするのでは？」と一人で悩まないでください。通報をためらった結果、命を落とされた方もおられます。だまっけて解決することは決してありません！